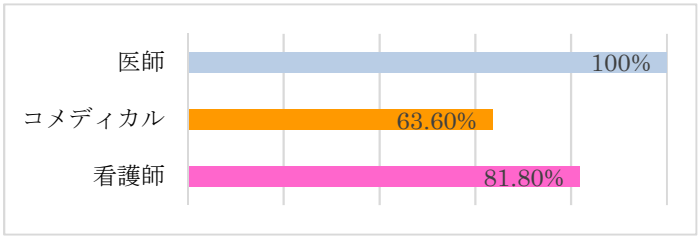
すくすくおっぱい通信　第 36 号

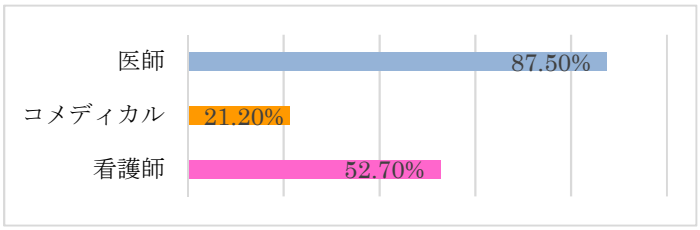
令和5年　12月号

師走に入り慌ただしく毎日が過ぎていますが、皆さまいかがお過ごしでしょうか。
８月に実施した「おっぱいクイズ」ｅラーニングの結果を報告します。
回答数は医師８名、コメディカル 33 名、看護師 110 名でした。

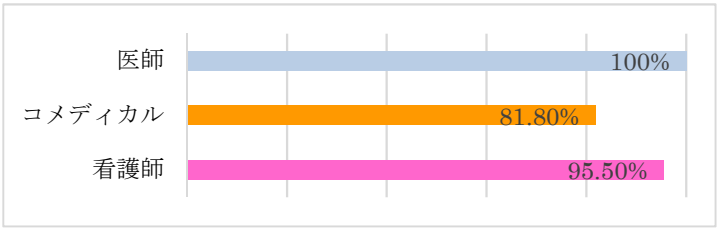
Q1.赤ちゃんはおっぱいを１日何回飲むのが正しいでしょう
A.決まっていません。



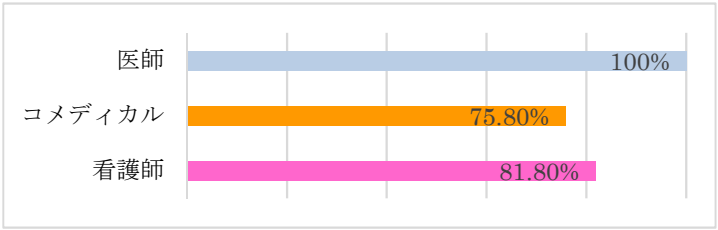
Q2.甘い物や脂っこい食べ物は乳腺炎の原因になりますか？
A.なりません。



Q3.1 歳になったらおっぱいは終わりです。
A.続けていても大丈夫です。むしろ続けましょう



Q4.風邪薬や痛み止めを内服しても授乳は OK ですか？
A.OK です。



※上記のグラフは正答率を示す

Q2 の正答率は全体的に低く少し難しかったようですね。乳腺炎の原因に食事は関係していません。授乳間隔を空け過ぎず赤ちゃんにいっぱい母乳を飲んでもらう事が大切です。食事はバランスよく何でも食べることが大切です。
今後も多くの方に、BFH や母乳育児について知っていただくために、色々な情報を発信していきたいと思います。

～子育て応援団すこやか 2023 に参加してきました～

10 月 14 日 15 日にグランディ 21 にて、子育て応援団すこやか 2023 が開催され、参加してきました。このイベントは子どもを楽しく育てられる社会環境づくりを目的に、宮城県や仙台市、企業、関係団体等が連携して応援団を結成し開催されているものです。

当院からは助産師３名が参加し、宮城県看護協会のブースで新生児人形の抱っこ体験、おむつ交換体験、妊婦体験を実施しました。赤ちゃん連れのご家族も多く「こんなに小さかったっけ。重くなったね」と愛おしそうに子どもを見つめる姿や、「これから妻が出産するので」と慣れない手つきで丁寧にオムツ交換するパパの姿、「赤ちゃん抱っこしてみたい！」と重たそうに抱っこしている子どもを優しく見守るご家族の姿が印象的でした。赤ちゃん人形の抱っこや妊婦体験から身近で大切な生命についてご家族で関心を深める機会になりましたら幸いです。

これからも地域で生活する皆さまの子育てが『孤育て』にならないよう、私たちも育児支援を続けて頑張っていきたいと思います。

５西病棟　広報担当